

たんぽぽだより

春日こども園

令和7年度 活動報告 NO.6



＜発表会＞曲を聴いたり踊ってみたりして、発表する曲を自分で決めました。練習していく中で、「このポーズしたい!」「こんなのはどう?」という子どもたちの声を大切に、動きのアイデアを取り入れたり最後のポーズを決めたりしました。最初は緊張や恥ずかしさから踊り出せなかったり、動きが止まってしまったりすることもありましたが、学年間での見せ合いの中で拍手をしてもらったり褒めてもらったりする経験を重ねることで自信をもって踊れるようになりました。曲途中での場所の移動も、練習を重ねる中で、自分で覚えて動いたり、分からなくて困っている子に教えたりする姿が見られるようになりました。「早く発表会やりたい!」「おうちの人に早く見てもらいたいな」と、どの子も発表会当日を楽しみにしていました。当日は、いつもと違う雰囲気にならず緊張する様子も見られましたが、自分なりに表現する姿が見られました。今後も子ども達の思いや自分なりの表現を大切にしていきます。



＜もちつき＞ゆり組さんの餅つきの様子を見学しました。餅をつく姿を見て「頑張れ〜!」と応援をする子や餅つきの真似をする子がいました。きなこ、醤油、何もついていない餅の3種類を食べる中で、「私はきなこが好き」「ぼくは醤油がいいな」など友達と話しなが、つきたての餅の食感や味を楽しみました。これからも日本の伝統行事を知ったり触れたりする機会を大切にしていきます。



＜サンタさんごっこ＞たんぽぽ組に、小さなサンタがやってきました。サンタの帽子を被り、白くて大きな袋にぬいぐるみや空き箱、絵本などをたくさん詰めて、一生懸命プレゼントを運んでいました。友達と一緒にプレゼントを選んで運んだり、「メリークリスマス!」と笑顔でプレゼントを渡したりする姿も見られました。プレゼントを運ぶサンタを思い浮かべながら、子どもたちもサンタになりきって遊ぶことを楽しんでいます。今後も季節の行事に親しんだり、子ども達のイメージを大切に、遊びを広げたりしていきます。



＜クリスマス会＞自分だけの三角帽子を作り、クリスマスの歌を歌ったり踊りを踊ったりして当日を楽しみにしていた子どもたち。キャンドルセレモニーでは、火の神様から頂いた「元気の火」をそっと見つめ、静かに参加する姿が見られました。その後は、サンタさんと一緒に歌ったり踊ったりして楽しい時間を過ごしました。サンタさんからもらったプレゼントをワクワクしながら開け、入っていたこまに大喜び。早速こま回しに挑戦していました。回せるまで何度も挑戦する姿も見られ、回すことができると「できたよ!」と嬉しそうに話してくれました。火の神様から頂いた「元気の火」を心に灯し、今後も元氣いっぱい活動していきます。



11月

12月



＜誕生会＞みんなの前で「クラス・名前・好きな動物(11月)好きな食べ物(12月)」を発表しました。11月は、秋をテーマにした〇×クイズを行いました。保育者の話をよく聞き、まわりの友達と考えながらクイズを楽しみました。クイズに正解すると「やったー」と友達と喜び合う姿も見られました。12月は、じゃんけん列車をして遊びました。「音楽に合わせて動く。止まったら近くの友達とじゃんけんをし、負けたら後ろにつく」という約束を守りながら、初めは1人だった列車が少しずつ長くなっていくのを楽しんでいました。